

記

一 常業主側

會社ニ於テハ社長付手書後、對策一致セス去十二月后六時度在
紅員及誠意会々会令セル席上社長ハ「重役一同力出社ヲ遠慮
セハ必ス諸君一滿足ハル金ヲ調達シ得レト述ヘタルニ依リ
會役一同ハ協議ノ上別記(1)ノ如ク社長手許ニ謹慎箇シ量出シ

爾東出社セス丸、内ホタルニ集会對策協議中ナリ
翌十六日本社々員及職工ニ対シ中元トシテ各金五圓ヲ給與シ
タルニ前報ノ通り十八日ニハ六月分給利半額支拂ノ約アリシ
モ遂ニ支拂不能ノ為メ十九日各給圓定給與セルニ二十一日中
ニハ六月分給利残額全額シ支拂ノ旨社長ヨリ發表シ引續セ金
集中ナリ

二 社員聯盟側

前報ノ通り解雇社員ニ対シ解波方勞資ヨリ依頼セラレタル協
議會橋本芳勲議長ハ居中調停ニ至ニセルニ何等進展セサルニ
ヨリ聯盟代表ハ去ル十五日社長代理者ト会見シ交渉セルニ解
決案ニ至ラス冥中元トシテ五百五拾圓及負傷者井川麟太郎
一見舞金百圓ヲ給與セルカ其ノ後連日社長ニ会見申シタルニ
治ト拒絶セラレ依然トシニ具体化スルニ至ラサルニ本月廿一日
内金トシテ金五千圓接受ノ約アルニヨリ之ヲ實行可否、模
様ニヨリ更ニ強硬ナル交渉ヘシ協議中ナリ

三 在社々員及職工ノ動靜

在社々員及職工ハ去ル十六日會社内ニ於テ集合協議ノ上別記
(2)ノ次ニ決議ヲ爲シ重役ニ呈出シ嘆願スル事アリ尔年未拂給
料ノ給與方ニシテ寄々懇請中ルカ本月廿一日近ニ支拂ヲ有
サヘル時ハ結束シテ社長ニ反抗運動ヲナスヘシ模様ナリ
在及申(國)那候也